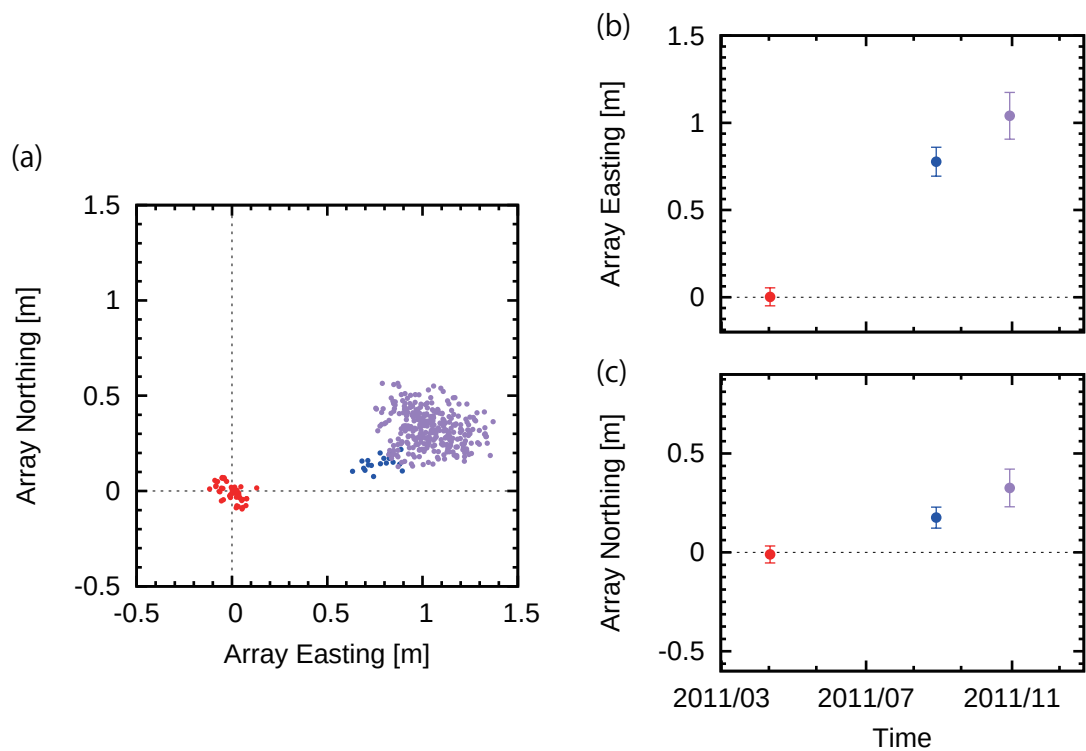
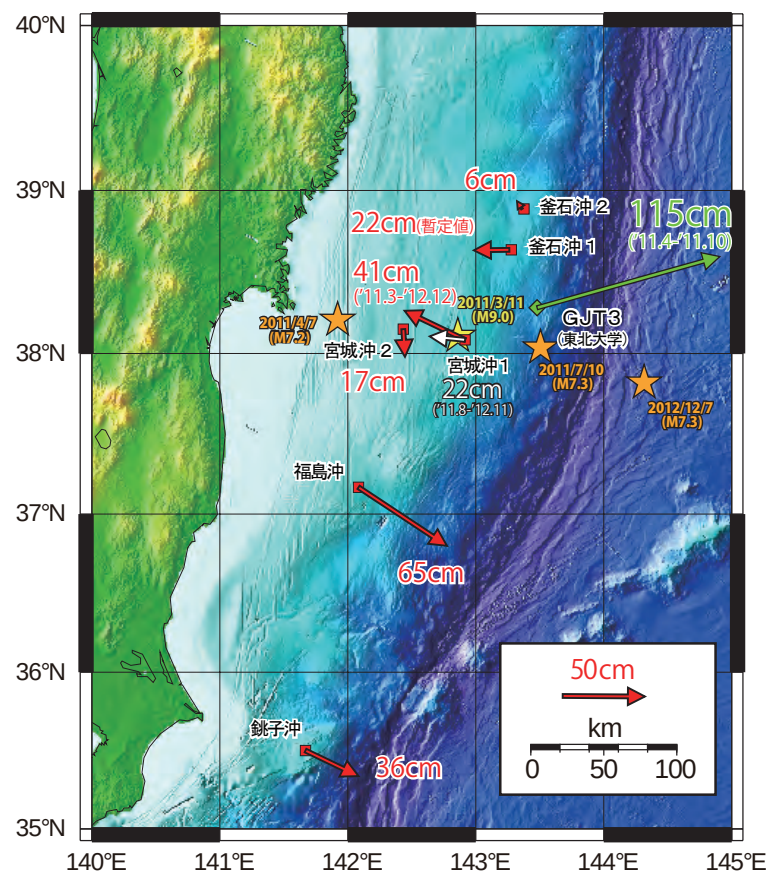




第4図 東北大学の「GJT3」海底基準点の位置変化 (ITRF2008 基準)

(a) 水平分布図 (b) 東西方向時系列 (c) 南北方向時系列

※赤, 青, 紫は, それぞれ 2011 年 4 月, 8 月, 11 月の観測結果を示す.



第5図 東北大学の「GJT3」海底基準点の地震後の水平変動ベクトル (ユーラシアプレート安定域固定)

※第1図 (b) に, 東北大学の「GJT3」の結果を加筆 (緑矢印).

(ITRF2008 基準の変位ベクトルから NUVEL-1A モデルによる EU プレーートの動きを減算)

※赤矢印及び白矢印は, 海上保安庁の結果を示す.

※図中の星は観測点近傍で起きた主な地震 (黄色は本震, 橙色は余震) を示す.